

# まちなか再生事業計画（令和〇年〇月策定）

（注）本様式は、官民連携都市再生推進事業において、未来ビジョン等の策定（改定）、成果連動プログラム型社会実験を実施する場合に、官民連携都市再生推進事業制度要綱第5条に基づき、国土交通大臣に提出を行う「まちなか再生事業計画」の様式です。

（注）文字のポイント数は変更しないでください。

（注）青字部分は記載にあたっての記載例や留意事項であることから、提出時には削除してください。

## 1. 地域名及び対象地域の概要

### ①地域名

〇〇県〇〇市〇〇地域

### ②対象地域の概要

地域と未来ビジョン等に定めた地域の将来像の概要を記載してください。

例）本地域は、〇〇市の立地適正化計画に定める都市機能誘導区域に位置し、3つの商店街と、図書館、公民館など複数の公益施設が集積しており、昭和中期から〇〇市の核となっていた場所である。（地区の概要を記載）

### 【位置図】



## 2. 今年度実施事業一覧

- ・「官民連携都市再生推進事業」を活用して実施する事業のうち  
未来ビジョン等の改定  
成果連動プログラム型社会実験  
として実施する事業の名称を全て記載

## 3. 事業内容

事業ごとに、以下の事項について、記載をお願いします。

### (1) 事業名

### (2) 事業概要

#### ①事業目的

- ・事業の目的（この取組によって達成・実現しようとする内容、解決しようとする事など）について、記載してください。

#### ②実施内容

（未来ビジョン等の策定（改定））

- ・改定を行うにあたり、現在の地域の状況や課題、改定を行う必要性、検討の方向性などについて、具体的に分かるように記載してください。

（成果連動プログラム型社会実験）

- ・実施内容、手法等について、具体的に分かるよう記載ください。また、実施箇所を位置図に記載してください。未来ビジョン実現に向けて、どのように活かされるのか、その見込みを具体的に記載してください。

#### ③検証内容（成果連動プログラム型社会実験のみ記載）

- ・事業実施にあたり、目標設定及び実施結果の評価方針を具体的に記載してください。また、事業実施後の実施結果の公表方針、評価結果の活用方針を具体的に記載してください。

### (3) 事業実施体制

- ・エリアプラットフォームにおける構成員及び「優れた実績のある者(専門人材等)や団体」、連携を図る関係者等の具体的な役割分担について記載してください。  
（ワークショップや検討会への参画、事業実施にあたってのアドバイス、シンポジウムにおける講演等）
- ・連携を図ることが想定しているが、未定の者については当該者の名称の後に（予定）と付記してください。

### (4) 事業期間

#### ①事業スケジュール

- ・補助金交付申請、事業実施の準備、事業実施、事業のとりまとめなど、事業実施期間を通じたスケジュールを詳細に記載してください。

## ②事業フロー

- ・関係機関との協議や調整、とりまとめ等の公表など、フローを記載してください。その際、赤囲みをするなどにより、官民連携都市再生推進事業の補助金を充当する業務が分かるようにしてください。

## (5) その他必要な事項

- ・当事業を実施する根拠である「未来ビジョン等」の該当部分を抜粋して記載してください。
- ・都市利便増進協定、歩行者経路協定又は低未利用土地利用促進協定に基づく事業を行う場合は、本計画に協定書の写しを添付してください。
- ・また、本計画に関連する既存の計画や指針等がある場合には、本計画に添付してください。
- ・その他、事業の実施にあたって特記することがあれば記載してください。